

～「住みたい・住んでよかった」まちづくりを目指して～

# 令和2年度 施政方針

(一部抜粋)

しせいほうしん

施政方針とは…政治を行うときの方向。政治の目的・方法・理念



## しっかりと根を張った「まちづくりの大木」へ

### 【新型コロナウイルスの影響は】

## 現

在の世界経済情勢をみてみると、米中の貿易摩擦、そして新型コロナウイルスが世界的に広がりをみせている状況であります。

このように、世界経済の先行き不透明感が否めない中、アメリカでは11月の大統領選を控えているところでもあります。また、日本国内においても、新型コロナウイルスによる観光客の減少や、これまで続いてきましたオリンピック・パラリンピック特需による一時的な景気の上向きも、開催後には落ち込むものとみられており、これらの経済リスクに対し、日本経済の先行きの不安を感じるところであります。

先般、閣議決定がなされました令和2年度の国の一般会計予算は、8年連続で過去最大を更新し、102兆6,580億円が計上されました。

今回の国家予算につきましては、消費税増収分を活用した社会保障の充実や、経済対策の着実な実行および歳出改革の取り組みの継続により、経済再生と財政の健全化を両立する予算として計上されております。

本町の令和2年度予算につきましては、

地方財政計画において地方税収の増加が見込まれている一方で、税制改正の影響により町税の減収が見込まれるという非常に厳しい予算編成となりました。しかしながら、健全な財政運営に取り組みながらも社会保障費の増加をはじめ、多様化する行政ニーズに対応するため、無駄を省き、限られた財源を効率的かつ重点的に配分することで、最小の経費で最大の効果を挙げるとの予算となりました。

### 【さらなる発展を目指して】

これまで築いてまいりました、

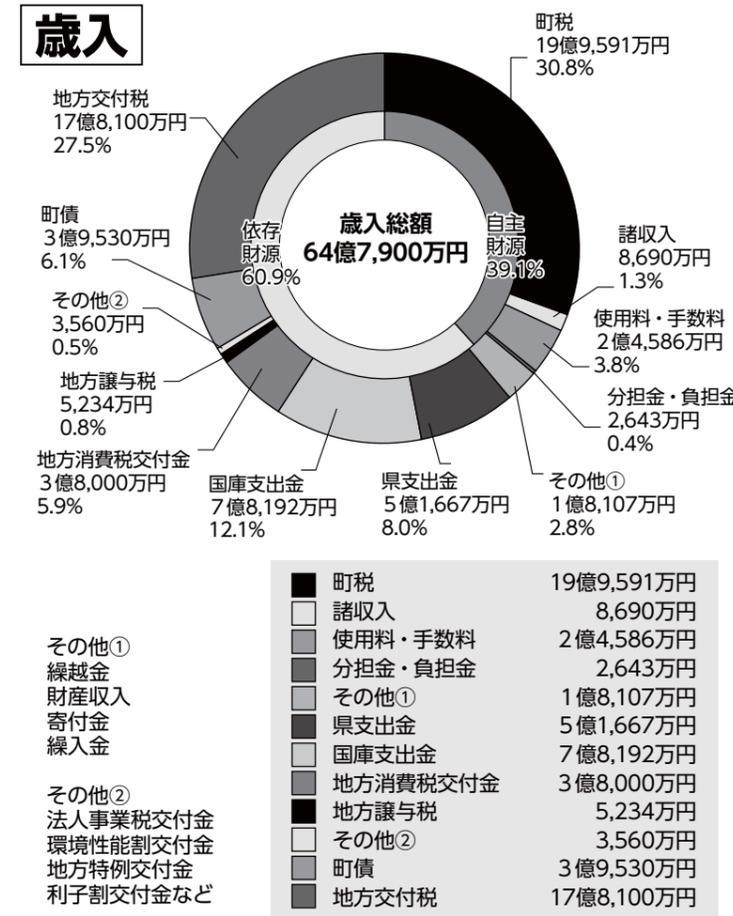
## こ

「定住・教育・福祉・産業」

の各事業分野におきましては、しっかりと根を張った「まちづくりの大木」となってきたことを実感しているところであります。これもひとえに、町民の皆様の大変なご理解とご協力によるものであり、深く感謝申し上げます。令和2年度は、大木となりましたまちづくりの枝葉をさらに広げるための事業展開に取り組んでまいります。

# 令和2年度 当初予算

予算総額126億円 一般会計総額 64億7,900万円



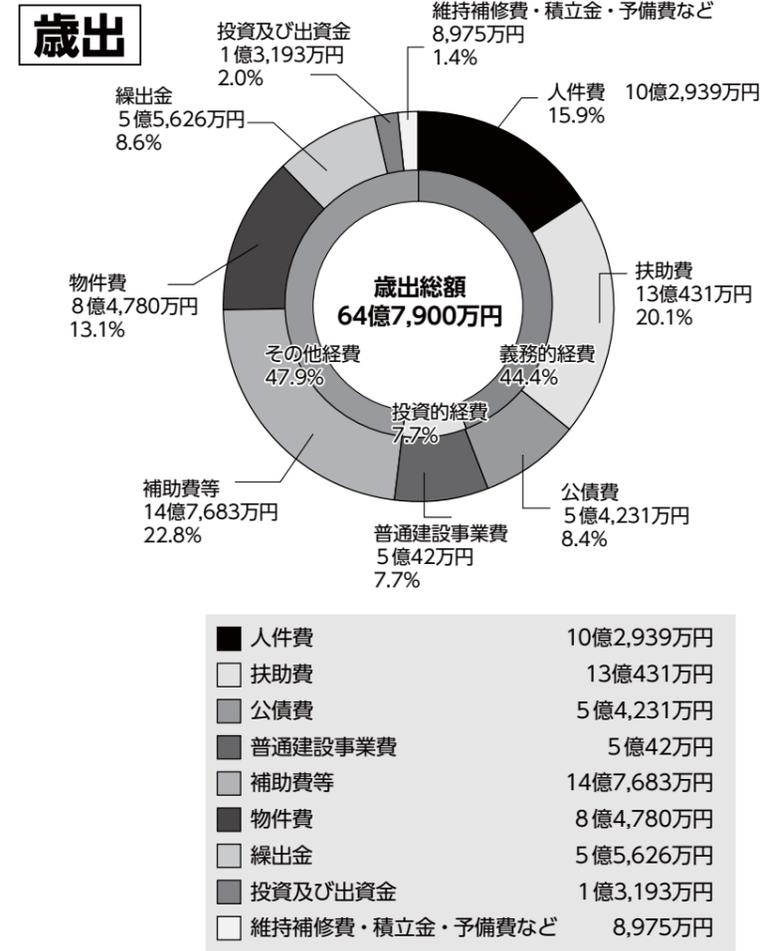
### 歳入

には、自主財源と依存財源があります。

町税など、町が自主的に収入することができる財源（自主財源）は25億3,617万円で、全体の39.1%です。そのほとんどが町民の皆さんの納める町税となっており、前年度から727万円減少しています。

国や県から、定められた額の交付を受けて割り当てられた収入（依存財源）が39億4,283万円で、全体の60.9%を占めています。

主なものは、地方交付税、国・県支出金です。



### 歳出

を性質別に見ますと、人件費、扶助費（児童・高齢者・障がい者などの福祉に使われる経費）、公債費（借金の返済）などに義務付けられている経費（義務的経費）は、28億7,601万円で全体の44.4%（前年度当初予算に比べ4.2%増）を占めています。扶助費については、前年度から4,505万円、1.9%増加しており町の財政を圧迫する要因となっています。

道路や施設建設に使われる経費（投資的経費）は、5億42万円で全体の7.7%（前年度当初予算に比べ8.1%減）となります。大幅な減少要因は、地域優良賃貸住宅整備費、認定こども園整備事業費の減少によるものです。

その他の経費は、31億257万円で全体の47.9%（前年度当初予算に比べ3.9%増）を占めます。物件費（賃金・備品購入費など）、補助金など（各種団体への補助金など）、繰出金（特別会計への支出）などがあります。

## 令和元年度 補正予算

令和元年度の一般会計補正予算が3月議会において可決されました。

一般会計補正予算額1億1,153万円、一般会計予算総額77億3,775万円、可決された補正予算は、『安心と成長の未来を拓く総合経済対策』を実現するために国が編成した補正予算を活用して実施する事業を軸としており、農業振興、防災・減災、国土強靱化、教育振興に大きく寄与するものです。

【補正予算の主な内容】			
◆担い手確保・経営強化支援事業(繰越事業)	393万円	◆平原排水機場更新事業	1,963万円
◆第二腹赤地区圃場整備事業	315万円	◆橋梁長寿命化事業(繰越事業)	2,500万円
◆道路補修・交通安全施設修繕等事業(繰越事業)	3,760万円	◆幹線町道整備事業(繰越事業)	2,100万円
◆都市計画道路「赤田・中沖洲線」整備事業(繰越事業)	4,000万円	◆小中学校 ICT 環境整備事業(繰越事業)	3,042万円

会計名	予算額	前年度との増減率
国民健康保険特別会計	22億2,300万円	+3.2%
介護保険特別会計	17億5,900万円	+0.4%
後期高齢者医療特別会計	2億2,700万円	+10.8%
水道事業会計	収益的支出(3条)	2億3,851万円 △2.0%
	資本的支出(4条)	9,544万円 +18.1%
下水道事業会計	収益的支出(3条)	8億3,458万円 △2.2%
	資本的支出(4条)	6億9,046万円 +6.9%

特別会計とは、特定の収入をもって特定の支出にあてるような事業について、その収支を明確にするため一般会計と区別して設けられるものをいいます。この会計の設置は法律に基づくもののほか、すべての条例に基づかなければなりません。

令和2年度は、『国民健康保険特別会計』『介護保険特別会計』『後期高齢者医療特別会計』『水道事業会計』『下水道事業会計』の5つの特別会計が設置されます。

# 主要事業

本年度、町が取り組んでいく主な事業を紹介します

<p>荒尾市・長洲町 新学校給食センター建設事業（設計業務） 2,172万円（学校教育課） 安心・安全な給食を提供するため、荒尾市・長洲町で新学校給食センターの建設に関する設計業務を行います。</p>	<p>六栄小学校 屋外トイレ整備事業（設計業務） 191万円（学校教育課） 災害時の避難所となる六栄小学校の屋外トイレの老朽化に伴い、トイレ改修に向けた設計業務を行います。</p>
--	--

## 2 人と人が支え合う希望のあるまち

<p>子ども医療費助成事業 6,328万円（子育て支援課） 中学3年生までの医療費の一部負担金を全額助成することにより、疾病の早期治療を促進し、子どもの健康の保持および健全な育成と子育て支援を図ります。</p>	<p>予防接種事業 5,787万円（福祉保健介護課） 疾病の予防や重症化を防ぐため、インフルエンザや肺炎球菌などの各種予防接種を実施します。</p>
---	--

<p>高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業 833万円（福祉保健介護課） 介護予防や心身機能・活力の低下に対するフレイル対策（運動、口腔、栄養など）、生活習慣病などの疾病予防・重症化予防への取り組みを、地域において一体的に実施し、健康寿命の延伸を図ります。</p>	<p>新規</p>
---	-----------

<p>子育て世代総合支援センター事業 235万円（子育て支援課） はぐくみ館において、子ども、保護者などからの相談に応じ、子育て世代への切れ目ない支援を総合的に実施します。</p>	<p>長洲町健康ポイント事業 210万円（福祉保健介護課） 自ら健康目標を立て、各種健診の受診や町のイベントなどへの参加によりポイントを付与し、健診受診率の向上と健康づくりへの関心を高めていきます。</p>
--	---

## 3 地域の資源を活かす活力のあるまち

<p>長洲町商工会館建設補助事業 880万円（まちづくり課） 地域の商工業の活性化や町内企業支援の新たな拠点となる商工会館建設への補助を行います。</p>	<p>プレミアム商品券発行事業 500万円（まちづくり課） 町商工会が発行するプレミアム商品券の事業費を補助することで、町内商工業のさらなる活性化を図ります。</p>
---	---

<p>県営平原排水機場更新事業 3,900万円（農林水産課） 昭和59年度に運用を始めた平原排水機場の老朽化に伴い、排水施設の更新を行うことで、農業経営の安定化や湛水被害の未然防止などを図ります。</p>	<p>第二腹赤地区圃場整備事業 663万円（農林水産課） 平成29年度に採択され令和4年度を完了年度とする計画において生産基盤強化と共に担い手の育成を目指します。</p>
--	---

## 1 未来を拓く人づくりを目指す夢のあるまち

<p>夢の教室事業 155万円（学校教育課） スポーツ界で活躍したアスリートを招き、小学5年生、中学2年生を対象に夢をもつ大切さを伝えます。</p>	<p>英語教育推進事業 755万円（学校教育課） 小学校における英語教育を充実させることで、幼児期からの一貫した英語教育に取り組みます。</p>
--	--

<p>小学校放課後教室「フレンズ」推進事業 3,006万円（学校教育課） 放課後における児童の安心・安全な居場所を確保するため、放課後子供教室、放課後児童クラブ、寺子屋学習塾、ながすふるさと塾を一体的に実施します。また、今年度から新たに運動教室を実施します。</p>	<p>小中学校ICT環境整備事業 3,042万円（学校教育課） 良好な教育環境の充実を図るため、無線LANによる校内の通信ネットワーク整備を行います。</p>
---	---

<p>幼児英語教育事業 600万円（子育て支援課） 町内の保育園・認定こども園に在籍する全園児を対象に、遊びを通じた英語教育を行うことで、幼児期からのグローバルな人材育成を目指します。</p>	<p>ひとり親家庭等医療費助成制度 489万円（子育て支援課） ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上を図るため、保護者の自己負担分の一部を助成するとともに、高校生の自己負担分については、その全額を助成します。</p>
--	---

<p>指導主事配置事業 961万円（学校教育課） 町教育委員会に専門的な知識と経験を有する指導主事を配置し、学校における教育課程、学習指導その他学校教育の充実を図ります。</p>	<p>生涯学習審議員配置事業 321万円（生涯学習課） 豊富な知識と経験を有した専門的職員として生涯学習審議員を配置し、生涯学習の推進体制の強化を図ります。</p>
---	--

<p>長洲町史編さん事業 4万円（生涯学習課） 昭和62年度に発刊された長洲町史の続編を発刊するため、検討委員会を開催し基本方針などを作成します。</p>	<p>教師用指導書等購入事業 1,200万円（学校教育課） 学習指導要領の改訂に伴い、教師用指導書を整備します。</p>	<p>腹栄中学校駐輪場整備事業 739万円（学校教育課） 施設の安全性を確保するため、老朽化した腹栄中駐輪場を改修します。</p>
---	--	---

## 5 快適な暮らしができる安心のあるまち

**水道事業経営戦略策定事業** 300万円 (水道課) 新規  
 水道事業アセットマネジメントの結果を基に、経営戦略を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組みます。

**都市計画道路「赤田・上沖洲線」整備事業**  
**3,780万円** (建設課)  
 南関インターと名石浜工業団地などを結び、観光・物流面で重要な縦軸となる都市計画道路「赤田・上沖洲線」の整備を計画的に推進します。

**地域公共交通活性化事業**  
**2,284万円** (まちづくり課)  
 広域的な交通手段の確保として、路線バスへの補助をはじめ、町民の皆さんの移動手段のひとつであるきんぎょタクシーを継続して運行し、安心して利用できる体制を作ります。

**分別収集・リサイクル推進事業**  
**4,879万円** (住民環境課)  
 ごみの減量化に向けて、指定ごみ袋の作製・販売、ごみ収集業務委託、生ごみ処理機購入補助、資源ごみ保管庫補助など、ごみの分別収集・リサイクルを推進します。

**空家対策事業**  
**810万円** (まちづくり課)  
 空家の適正管理に対する取り組みとして、空家解体や空家バンク登録物件への補助を行います。

**町道整備事業**  
**4,823万円** (建設課)  
 「上沖洲・鷺巣線」「折地・向野線」などの幹線道路や生活道路である「折地・腹赤線」「土井辻線」などの町道の整備を行います。

**住宅リフォーム事業**  
**100万円** (まちづくり課)  
 町民の住環境の向上を図るために、町内業者が実施する住宅リフォーム工事に対し補助金を交付します。

**公園・街路等維持管理事業**  
**2,634万円** (建設課)  
 公園・広場などを町民や子どもたちが安心して利用できるように、適正な維持管理を行います。

## 6 みんなとともに未来へつなぐ協働のあるまち

**航空写真撮影及び写真地図作成事業** 177万円 (税務課) 新規  
 長洲町における課税客体を的確に把握し公平かつ適正な固定資産税の実現と増収増加を図ります。

**長洲町地域創生推進事業**  
**460万円** (まちづくり課)  
 各行政区の活動に対する支援を行うことで、地域住民が力を合わせ、地域課題の解決に向けて取り組むとともに、地域防災力の向上を図ります。

**マイナンバーカード円滑交付事業**  
**1,373万円** (住民環境課)  
 町内の介護予防拠点、事業所などに出かけ、マイナンバーカードの申請受付を行うことで、カードの普及促進を図ります。

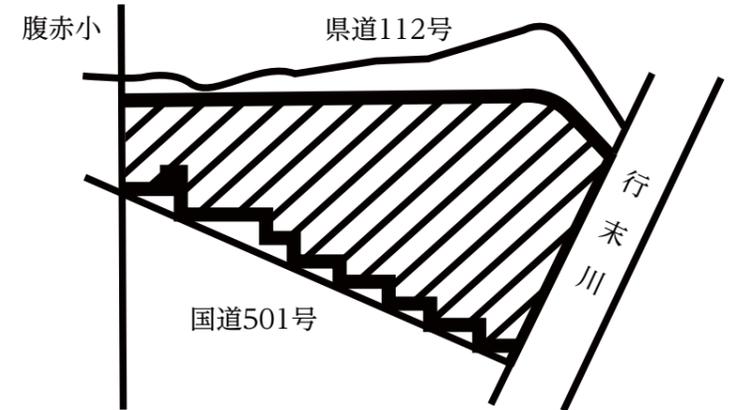
**長洲町男女共同参画推進事業**  
**44万円** (総務課)  
 男女がともに活躍できる環境をつくるため、男女共同参画講演会の開催や研修会への参加費の助成、優良企業への表彰などを行います。

### 第三腹赤地区圃場整備事業

**974万円**

(農林水産課)

行末川、国道501号に隣接した地区一帯(地図参照)で取り組む圃場整備で、生産基盤の更なる強化を目指します。



### 観光振興事業 691万円 (まちづくり課)

「火の国長洲金魚まつり」や「金魚と鯉の郷まつり」などのイベントを開催し交流人口の拡大や地域活性化を図ります。また、県内外において観光キャンペーンを展開し、「金魚のまち・長洲町」のPRを実施します。



### 養魚振興事業

**88万円** (農林水産課)

「ながす羽衣琉金」をはじめ、ながす金魚の安定生産、ブランド化を図るため、引き続き、金魚養殖業調査研究事業に取り組みます。

### 水産業振興事業

**1,357万円** (農林水産課)

あさり資源の環境保全、有明海の干潟環境改善へ向けた取り組みを引き続き実施し、あさりや海苔の漁獲向上を目指すとともに水産業の振興を図ります。

### 県営ため池群整備事業

**100万円** (農林水産課)

ため池の決壊防止や洪水調整機能の向上を目的とし、ため池堤体の改修、浚渫、付帯施設の整備など必要な施設の整備を実施します。

## 4 安心して生活できる安全のあるまち

### 防犯カメラ設置事業

**576万円** (総務課)

行方不明者や徘徊者の早期発見、犯罪の防止などのために防犯カメラを整備し、皆さんの安全確保を図ります。

### 防犯灯整備事業

**300万円** (総務課)

行政区が管理する防犯灯の新規整備や蛍光灯からLEDへの取り換えに対する費用の一部支援を行います。

### 地方消費者行政活性化事業

**158万円** (総務課)

消費者に関するトラブルや多重債務などに、広域的な相談体制の拡充を図りながら、問題の早期発見と早期解決を目指します。

### 水防倉庫建設事業(設計業務)

**101万円** (総務課) 新規

有明消防本部長洲分署の移転に伴い、災害への応急対応資機材などを保管する水防倉庫を建設し、火事や風水害などの自然災害に備えます。